

KUBOKAWA HIGH SCHOOL

DXで
みらいを
きりひらく

令和8年度
—学校案内—

周辺MAP



高知県立窪川高等学校

Kubokawa High School

〒786-0012
高知県高岡郡四万十町北琴平町6-1
TEL:0880-22-1215
FAX:0880-22-2552
E-Mail:320118@ken.pref.kochi.lg.jp
<https://www.kochi-kubokawa.jp>



学校HPへリンク



School emblem

昭和23年学制改革により、高知県立窪川農業高等学校と校名を改めた際、新たに公募して決めた校章です。「山や谷を有する高南台地」を描き、3つの角は、「真・善・美」を表しています。中の“人”の字は、高南台地の山並みで、これらが一つの輪になって盛りあげていこうとの願いが込められています。



高知県立窪川高等学校



DXで
みらいを
きりひらく

E.Di.T
Entrepreneurship DX/ICT Transformation

3つの
ポリシー



KUBOKAWA
HIGH SCHOOL

本校は現在1年生17名、2年生27名、3年生21名、合計65名の生徒が学んでいます。令和7年度以降、「DX」(digital transformation)と「起業精神」(entrepreneurship)を合わせて学べる高等学校に変わります。

従来の「起業精神」、「協働できる勇気」と「ICT活用能力」をアップデートさせた「DXハイスクールの取組」を融合させ、**社会の編集者**(Social editor)としての力を身に付けることを目指す**EDITプラン**をスタートさせます。

窪川高校は、共感的な校風と「分業と貢献感」や「勇気づけ」の実践により、「知・徳・体」のバランスのある学習と生活ができる学校と評価をいただいております。教員は少人数の強みを生かして手厚く親和性のある指導に努めておりますので、安心して授業や行事に取組んでいただけます。

このような窪川高校をもっと知っていただくためにポリシーと取組等をご紹介します。

POLICY

1

Entrepreneurship

起業精神を身につけ、
社会貢献するための
技能を育む

地域問題や地域活動に直面し、
イベントや事業を企画、
マネジメントできる能力を育む。

貢献

POLICY

2

DX/ICT

DX化する社会で
自らの能力を生かす
態度を育む

少人数の環境やICT機器を利用し、
デジタル技術やデータサイエンスを
社会や生活に生かす能力を育む。

能力

POLICY

3

Transformation

協働できる勇気を育む

他者と技能を補い合い、
新たなミッションに挑戦する勇気を育む。
課題を分離し、分業と貢献の態度で
臨む能力を育む。

勇気

— 取組の骨子 —

地域課題研究



新文化祭

四万十
お野祭市場

DXハイスクール

令和6年度、文部科学省指定の
高等学校DX加速推進事業(DXハイスクール)が
全国1,010校、県内公立高校9校で始まり、
本校は県西部、中山間校において唯一の指定校です。



情報系
進学コース

6次産業化
カリキュラム

国際交流



相互訪問
オンライン交流

地域連携と
DXの深化

5つの
取組

取組 1

ICTを活用した、
ヴァーチャル教室!

多彩な学び方

本校は先進的にICTを活用した、ヴァーチャルの教室があります。タブレットを通して授業を受けることをはじめ課題の提出、さまざまな連絡やアンケートなども行います。また、校外教員による遠隔授業や学習支援員により、生徒一人ひとりに応じた習熟度学習が行われます。

取組 2

自ら見つけた地域の課題を
自らが解決する

地域課題研究

起業精神を育む取組の中核授業として学校設定科目「地域課題研究」を中心に、ほかの授業とも関連しながら地域を知り、データサイエンスによる地域課題の発見、課題解決の探究を通して起業に挑戦します。

取組 3

特徴のある部活動体制を
先駆的に実施

特徴のある部活動

本校には、次のように全国的にも特徴のある部活動体制を先駆的に実施し、高知県や四国はもとより、全国大会にも参加しています。

- ①地域の文化・スポーツ団体や中学校と連携する
地域部活動・中高部活動連携
- ②さまざまな文化的創作を行う
クリエイティビティ部や地域を探究するしまんと部
- ③さまざまなスポーツに対応できる
総合スポーツ同好会とトレーナー配置

取組 4

「地域を頼り貢献する」を合言葉に
共通の目的を持ち協力し合う「共同体」

窪川高校コンソーシアム

本校の行事や授業では「地域を頼り貢献する」を合言葉に、「窪川高校コンソーシアム」という地域の方々に起業精神を育むための大きな力をいただいています。地域課題研究や文化祭等で協働し、企画・立案・実行することや地域と触れ合う行事に積極的に参加することを通して、専門家に指導をいただく機会も多く、コミュニケーションの技能を高めるとともに職業観を広げます。

取組 5

主役である生徒が
つくる学校のルール

生徒主体の学校生活

日頃から生徒会と教員は学校生活について協議して、学校行事の企画や運営を生徒主体で行います。また、こういった協議を通して、本年度からは制服のほかに「生活服」として、セットアップスーツの着用や夏場の半袖ポロシャツの着用を許可しています。

町営塾「じゅうく。」

「じゅうく。」は、窪川高校の生徒が通うことのできる町営の塾です。日々の勉強や定期テスト対策、受験対策を中心とした学習サポート、また地域内外をフィールドとした課外活動も行っています。大切にしているのは、生徒たちが「挑戦すること」です。進学コースや英検コースも充実しています。

地域で
活躍したい!

地域リーダー
養成
コース

COURSE GUIDE

めざす将来に
あわせて

選べるコース

大学・短大へ
進学したい!

進学
コース



農業または商業といった産業系の科目を学び、それぞれの特性を活かした実習を通して、地域社会で活躍できる人材の育成を目指します。さらに、学校設定科目「デジタルものづくりⅠ・Ⅱ」の学習に取り組むことで、6次産業化を担う力を育みます。



公務員、4年制大学(国公立・私立)、保育・医療系短期大学・専門学校などへの進学等を目指し、「文系」「理系」「情報系」に分かれて学習します。年間を通じて進学補習や個別指導にも取り組み、学力の向上を図ります。また、全国模試も年間3回以上の受験を予定しています。

令和8年度以降入学生の教育課程

1年(普通科)	2年(普通科)					3年(普通科)				
共通	Ⅰ型 地域リーダー養成コース		Ⅱ型 進学コース			Ⅰ型 地域リーダー養成コース		Ⅱ型 進学コース		
現代の国語 (2)	農業	商業	文系	理系	情報系	農業	商業	文系	理系	情報系
言語文化 (3)	生物基礎 (2)					数学探究Ⅱ (2)				
歴史総合 (2)	数学研究Ⅰ (2)					倫理 / 政治・経済 (2)				
数学Ⅰ (3)	公共 (2)					国語課題研究A/英語課題研究A/保育基礎 (2)				
数学A (2)	地理総合 (2)					体育 (3)				
化学基礎 (2)	体育 (2)					文学国語 (3)				
生物基礎 (2)	保健 (1)					英語コミュニケーションⅡ (2)				
体育 (2)	文学国語 (3)					理科探究Ⅰ (2)				
保健 (1)	生活と福祉 (2)					デジタルものづくりⅡ (2)				
音楽Ⅰ / 美術Ⅰ (2)	英語コミュニケーションⅡ (2)					ビジネス基礎 (2)				
英語コミュニケーションⅠ (3)	デジタルものづくりⅠ (2)					総合実習 (2)				
論理・表現Ⅰ (2)	情報処理 (2)					総合実習 (2)				
情報Ⅰ (2)	総合実習 (2)					簿記 (2)				
家庭基礎 (2)	農業と環境 (2)					ビジネス・マネジメント (2)				
総合的な探究の時間 一年坂[地域理解] (1)	共通選択科目 (2) フードデザイン / ビジネス基礎 / 音楽Ⅱ / 美術Ⅱ					共通選択科目 (2) フードデザイン / ビジネス基礎 / 音楽Ⅱ / 美術Ⅱ				
ホームルーム活動 (1)	地域課題研究Ⅰ (2)					地域課題研究Ⅱ (2)				
	総合的な探究の時間 二年坂[課題解決探究] (1)					総合的な探究の時間 三年坂[進路探究] (1)				
	ホームルーム活動 (1)					ホームルーム活動 (1)				

※一部変更する可能性があります。

地域をフィールドに「のびしろ」を伸ばしていこう。

地域(窪川高校コンソーシアム)が応援!

地域課題研究授業

CURRICULUM

1年
支点

知る

- 「地域と私」～フィールドワーク・インターンシップを通じて～

自分たちが暮らす地域に、どんな特徴があり、どんな人たちが暮らしているのか、幅広く知っていきます。まちで活躍する多様な大人と協働することで、まちに対する思いや分業を学ぶ「フィールドワーク」や、そしてお世話になった方を学校にお招きする「まちゼミ」など、さまざまな角度から地域にせまっていきます。

学ぶ



聞く



体験する



2年
力点

挑戦する

- 文化祭を主軸(街を題材に)
- 「地域と協働する私」

1年次の学びでつながった地域の方々や協働して、学校行事である文化祭の企画・運営を行います。会社形式で部署を設け、地域との連絡や、当日の運営、広報・デザインなどのチームに分かれ、町の協力者を募りながら文化祭を成功に導いていきます。

フードドライブ



進化する文化祭



修学旅行での
四万十お野祭市場



3年
作用点

研究する

- 「地域の課題はみんなの課題」
- 「はたらくこととは将来の私」～自己実現と社会貢献～

2年間の活動を通して自分が興味を抱いたテーマを選び、グループ研究を行います。自分でスケジュールを立て、地域に出向いて探究を深めます。研究の成果はレポートやプレゼン、制作物、イベント企画などの形にまとめ、地域の方々に向けて発表します。

地域と共に



自分を俯瞰視し
将来を描く



地域の「好き」
を撮る

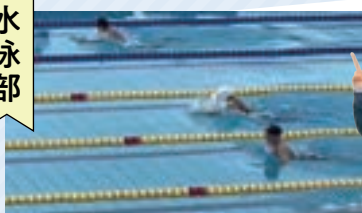


とことん経験
しっかり探究



To Be Continued

水泳部



水泳部は、ほかの部活動と少し異なり、学校内での活動だけでなく、窪川B&G海洋センターでも練習を行っています。主にB&Gのプールで週5回練習し、学校では体力づくりを中心に活動しています。校外での活動が多いため、あまり注目されることはありませんが、実は四国大会などに数多く出場しています。

部活動

CLUB ACTIVITIES

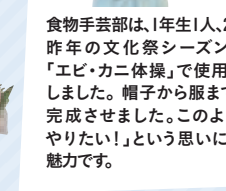
生徒の好きなこと・やりたいことを自分たちで率先して計画し活動をしています。学年を越えた先輩・後輩のコミュニケーションができるのも部活動の魅力です。

茶華道部



令和5年度は毎週金曜日に活動を行いました。月に一度は茶道、それ以外の日は華道を行っております。外部より講師の先生をお招きし、丁寧に指導いただいております。興味のある方は、ぜひ気軽に体験しに来ていただけたらと思います。

食物・手芸部



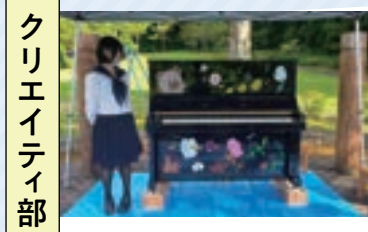
食物手芸部は、1年生1人、2年生5人の計6人で活動しています。昨年の文化祭シーズンには、高齢者向けの運動動画「エビ・カニ体操」で使用する衣装を、3人分すべて手作りました。帽子から服までから制作し、夏休み期間中に完成させました。このように、自分たちの「こんなことをやりたい!」という思いに合わせて自由に活動できるのが魅力です。

バドミントン部



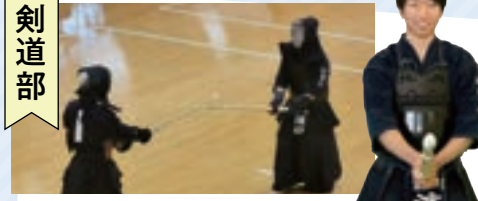
バドミントン部には現在、女子4人が所属し、月・火・木の週3回活動しています。月曜日は地域の方に指導していただきながら楽しく練習し、火曜日と木曜日は自分たちでメニューを決めて取り組んでいます。練習の後半には試合形式のゲームを行い、競い合いながら楽しく活動しています!

クリエイティィ部



私たちクリエイティィ部は、iPadや液晶タブレットを使ったイラスト制作、プログラミング、3DCGの作成、レジンキーホルダー作りなど、さまざまな創作活動を行っています。活動場所は、美術室やデジタルラボが中心です。クリエイティブな活動であれば何でも挑戦できるのが魅力で、自分のアイデアを自由に形にすることができます!

剣道部



剣道部は、日々楽しく稽古に励んでいます!自主的に練習したり、部員同士で技を研究したりしながら、自分に合った練習ができます。また、顧問の先生の指導のもと、中学生と一緒に練習に参加しており、さまざまな相手と勝負を挑むことができます。県大会や春・冬に開催される大会にも出場し、日々の稽古の成果を発揮しています。剣道の魅力はなんといっても、自分より強い相手に真剣勝負を挑み、渾身の技が決まる瞬間です。その瞬間、「剣道をやっていた良かった!」と心から感じるができます。あなたもこの気持ちを一緒に味わいましょう!

陸上部



私たち陸上部は、現在4名で活動しています。週5日の練習では、技術向上を目指し、筋トレや専門的なトレーニングに励んでいます。試合でベストパフォーマンスを発揮し、良い結果につなげるために、日々努力を重ねています。部員は少ないですが、顧問の先生がいつも寄り添い、サポートしてくださるため、良い環境の中で練習に取り組んでいます。

ソフトテニス部



私たちソフトテニス部は、男子6人で活動しています。「楽しく打つ」ことをモットーに、自分たちでメニューを考えたり、先生に教えてもらいながら練習に取り組んでいます。コートでの環境はあまり良くありませんが、先生はユーモアがあり、優しく丁寧に指導してくれます。

音楽部



音楽部は自分の好きな楽器を持ち込み、アットホームな環境で楽器の練習などを楽しむことができる部活です。金管楽器や弦楽器、パーカッションなどといったさまざまな楽器を自由に練習することができます。高校から楽器を始めている人もいますので、音楽経験が全くない人でも気軽に楽しめます。

しまんと部

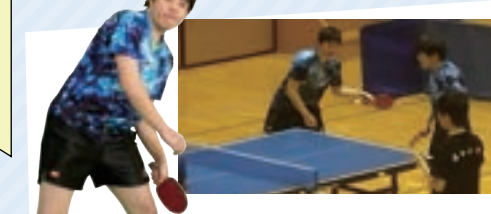
しまんと部は、高齢者の方にスマホの使い方を教えるスマホ教室を開催したり、四万十町の魅力をInstagramでPRしたりしています。今年は、街のカフェを巡って取材を行い、冬には街を探索しながら魅力を発信してきました。今年度からは、地域の方と協力し、四万十町の新たな魅力を再発見する活動にも取り組んでいます。生徒の「やりたい!」を全力で応援し、実現できる部活です。

バスケットボール部



バスケットボール部は、月・火・木曜日の午後4時半から6時まで活動しています。今年度、男子は佐川高校、四万十高校、伊野商業高校と合同チームを組み、リーグ戦や県大会に出場しました。女子も他校と合同チームで大会に出場しています。勝敗はもちろん大切ですが、バスケットボールを通して礼儀やチームワークの大切さを学ぶことができます。また、試合で練習の成果が発揮された時の喜びも大きく、とても楽しい部活動です。

卓球部



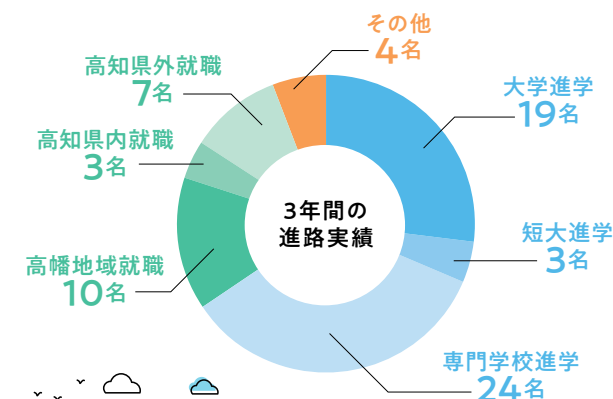
僕たち卓球部は、現在中学校の卓球部員と合同練習を行っています。約2時間の練習を高校の体育館で週1回、中学校では週4回行っています。限られた時間の中でも、充実した練習ができ、部活動を楽しんでいます。

3年間の進路実績

令和4年～令和6年度

みらいへ躍進!

四万十町内から日本全国まで、多くの先輩たちが、自分の未来へ羽ばたいています。



就職

高幡地域

- 公益財団法人 四万十公社
- 四万十町役場
- 四万十清流消防署
- 土佐ガス株式会社 (窪川ガス)
- 株式会社ベストグロー
- 日本郵便株式会社四国支社

高知県内

- 自衛隊自衛官候補生
- 株式会社 第二建設センター

高知県外

- 大阪デリバリー株式会社(大阪)
- リゾートトラスト株式会社(大阪)
- 千房株式会社(大阪)
- エリエールペーパーテクノロジー株式会社(愛媛)
- シモハナ物流株式会社(広島)
- ヤンマーアグリジャパン株式会社中四国支社
- 株式会社平安(神戸)

進学

大学

国公立

- 高知大学 地域協働学部
- 高知大学 理工学部 化学生命理工学科
- 高知大学 人文社会科学部
- 高知工科大学 システム工学群
- 高知工科大学 情報学群
- 高知工科大学 経済・マネジメント学群
- 高知県立大学 文化学部
- 鳥取環境大学 環境学部 環境学科

私立

- 同志社大学 グローバル地域文化学部
- 立命館大学 文学部
- 立命館大学 国際関係学部
- 美作大学 生活科学部 社会福祉学科
- 阪南大学 国際学部 国際観光学科
- 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 まちづくり学科
- 松山東雲女子大学 人文学部
- 徳島文理大学 文学部 日本文学科
- 近畿大学 国際学部
- 京都産業大学 国際関係学部
- 大阪経済大学 人間科学学部
- 松山大学 人文学部英語英米文学科
- 松山大学 経済学部
- 松山大学 法学部
- 名古屋経済大学 経営学部
- 人間環境大学 総合心理学部
- 大阪人間科学大学 心理学部
- 四国学院大学 社会学部

短期大学

- 高知学園短期大学 幼児保育学科
- 中国短期大学 情報ビジネス学科
- 香川短期大学 経営情報科

専修・各種学校

- 龍馬情報ビジネス&フード専門学校 会計ビジネス学科
- 龍馬情報ビジネス&フード専門学校 セールスマネジメント・ブライダル学科
- 龍馬情報ビジネス&フード専門学校 情報システム学科
- 龍馬看護ふくし専門学校 子ども未来学科
- 高知医療学院 理学療法学科
- 平成福祉専門学校 介護福祉学科
- 高知ペットビジネス専門学校 環境ペット科
- 土佐情報経理専門学校 コンピュータ会計科
- 高知県立農業大学校 園芸学科
- 高知職業能力開発短期大学校 電子情報技術科
- 高知高等技術学校 配管科
- プレメーション動物専門学校 ペットビジネス学科
- ヴィーナアカデミー大阪校 ビューティースペシャリスト学部トータルビューティ専攻
- 神戸元町こども専門学校 こども総合学科
- 河原デザイン・アート専門学校 グラフィックデザイン学科
- 高知県立幡多看護専門学校 看護学科



川村 秋華さん

自分の「好き」「得意」のびのび活躍できます

私は小さい頃から絵を描くことが好きで、高校生になっても描き続けたいと思っていました。窪川高校よりも芸術や美術に力を入れ、美術系大学への進学実績が豊富な高校はあります。しかし、窪川高校の少人数ならではの環境や、デジタルに力を入れている点に魅力を感じ、入学を決めました。実際に入学してからは、デジタルツールを活用しながら、充実したイラストライフを送ることができています。

自分でも気づかない得意分野へ背中を押してくれた先生に感謝

私は窪川高校に入学した当初、検定を受ける予定は全くありませんでした。しかし、2年生の時に担任の先生から英検を勧められたことをきっかけに、英語学習に力を入れるようになりました。二次試験対策では、先生方から手厚いサポートを受け、無事に挑戦することができました。また、地域課題研究の授業では、さまざまな活動に取り組むことができ、多くの挑戦の機会がありました。こうした幅広い経験ができる点が、窪川高校の大きな魅力だと思います。

浜田 航さん

卒業生が語る母校 VOICE OF GRADUATES

令和4年度卒業
第二建設センター
田辺 晴大さん

令和4年度卒業
平成福祉専門学校
松田 綾華さん

多くのことに挑戦できる環境で自分らしく過ごし、学べる学校

私は、授業で先生がマンツーマンで指導してくれる点に魅力を感じ、窪川高校を選びました。生徒と先生の距離が近く、まるで友達のように気軽に話せる雰囲気があり、3年間をとても過ごしやすい環境で過ごせました。また、自分が挑戦したいことにも先生方が熱心にサポートしてくださり、多くのことに挑戦する機会を得ることができました。社会人になると、不安や分からないことがたくさんありますが、窪川高校で学んだことは、これからの人生で大きな支えになると感じています。

困った時、悩んだ時にも親身に話を聞いてくれる優しい環境

私は、相談したいことがあるときに、先生や周りの人が優しく話を聞いてくれるところが、窪川高校の魅力だと思います。学校生活や勉強で困ったときも、親身になって相談に乗ってもらい、そのおかげで高校生活3年間を楽しく過ごすことができました。また、窪川高校で学んだことを活かし、専門学校でも充実した学校生活を送ることができました。今度は、私が困っている人の相談に乗り、支える側になれたらいいなと思っています。

生徒が語る『自分の高校』 VOICE OF STUDENTS



生徒主体で地域の方と作り上げる「新文化祭」が自慢です!

私が思う本校の最大の魅力は、なんといっても「新文化祭」です!この文化祭は、中学校までのものとは全く異なり、2年生が主体となり、地域の方々の協力を得ながら毎年素晴らしい文化祭を作り上げています。今年はなんと900人もの来場者が訪れ、大盛況となりました!生徒たちの「やってみたい!」という思いから生まれた「新文化祭」は、毎年進化を続け、年々バージョンアップしています。こうした生徒主体で一つの行事をつくり上げる経験ができることこそ、本校の大きな魅力だと私は自信をもって断言します!

竹村 未翔さん

ふるさと・窪川の素晴らしさを深く知ることができる学校

入学した頃は、中学校の同級生と一緒に過ごすことが多く、あまり変わらない生活を送るだろうと思っていました。しかし、新春体育祭や文化祭などの行事を通じて多くの人と関わるうちに、これまで知らなかった一面を知り、さらに仲を深めることができました。先生方もフレンドリーで、進路や学習について丁寧に教えてくれました。そのおかげで、高校生活の3年間は充実したものとなりました。

武吉 諒さん

保護者の声 VOICE OF PARENTS



2年保護者
中越 由視さん



3年保護者
モラレス佳苗さん

地域に根ざし、夢に向かって輝ける高校生活を送っています

娘は窪川高校での学生生活を心から楽しんでいます。自宅から近い地元の高校を選び、その利点を最大限に活かしながら充実した日々を送っています。勉強については、少人数制のため、先生に質問しやすく手厚いサポートが受けられる点はとても魅力的です。また、町営塾「じゅうく。」では仲間とともに楽しく学ぶことで学習意欲も高まっているようです。部活動では、バドミントン部としまんと部を掛け持ちしており、それぞれで多くの経験を積んでいます。バドミントン部では、町内のクラブチームの方から直接ご指導いただく機会があり、楽しみながら本格的なプレーに挑戦しています。一方のしまんと部では、町内各地に足を運び、さまざまな職業の方に取材を行い町の魅力を発見してSNSで発信しています。地域に根ざした活動を通じて、社会とのつながりを学んでいる姿に成長を感じます。学校での学びや活動を通じて、多くの人と出会い、支えていただきながら、娘は自分が「やりたいこと」「やるべきこと」を見つけています。親としても「窪川高校を選んで本当に良かった」と安心して見守ることができています。限られた3年間の高校生活ですが、夢の実現に向けて、この環境で頑張ってくれることでしよう。

窪川高校でできること

娘が町外から通学しています。アットホームな環境で、文武両道に充実した学校生活を送る娘をみて、親としても窪川高校に進学して本当に良かったと思います。窪川高校は伝統を大事にしなが生徒ファーストの充実した環境が整っていると感じます。なにより先生方が生徒一人ひとりに寄り添い、熱心に関わってくださっていることが小規模だからこその強みだと思います。また、同窓会による「放課後カフェ」や文化祭など、これほど地域の方が関わってくださる学校はないです。そして町営塾「じゅうく。」では、視野を広げてくれています。お昼の給食や通学支援など、町の支援があることも保護者として大変助かっています。学校や地域の方々皆に応援してもらいながら、安心して落ち着いた学校生活を送ることができる窪川高校。子供には、引き続き充実した青春を過ごしてほしいです。そして、周りへの感謝や学んだことを生かして社会に貢献できる人材になり羽ばたいてほしいです。

私たちも推薦します

窪川高校を経て

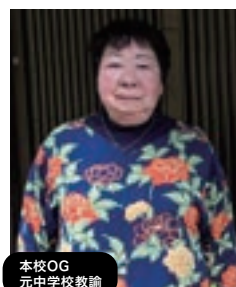
窪川高校近くの三年坂をのぼると、25年前に入学した日のことがまるで昨日のことのように思い出されます。今の自分自身が持つ人間力の形成に大きく影響し、農業を営むいち町民として地域を支えています。名門窪川高校(自信を持って言える)の卒業生として地域貢献ができる人へ成長したと実感しています。



同窓会会長/
さたけファーム代表
佐竹 孝太さん

窪川高校での頑張りが生涯の宝物に

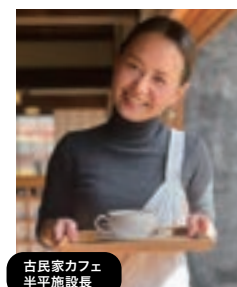
60年前の私は泳ぐことが大好きでした。中学3年生の時に窪川高校にプールができ、夏休みに泳ぎに行かせてもらいました。そのまま入学し、水泳に没頭した高校時代の3年間は今の私の礎になりました。70歳を過ぎた今でも水泳に関わっています。皆さんも地元の高校で時間を有効に使ひ、自分の可能性を伸ばしてみたいはいかがでしょうか。



本校OG
元中学校教諭
竹内 羊子さん

学びが将来に役立つと実感できる

窪川高校在学中は、勉学のほかに部活動やアルバイトをしました。そのアルバイト経験がきっかけで接客業の楽しさを知り、今に至っております。中学生の皆さんには、この町にあるたくさんの魅力に気づき、好きになって欲しいです。古民家カフェ半平がその一つとして皆さんの目に留まるよう、私もまだまだ精進します!



古民家カフェ
半平施設長
嶋岡 文さん

進路選択に最適な高校

娘は窪川高校を卒業し、第一希望の大学に進学しました。「希望の大学に行けるの?」と心配される方も少なくないと思いますが、私達世代と試験方法は変わり、今は高校での取り組みが重視されています。大事なものは、本人のやる気と環境です。先生方と町営塾「じゅうく。」の丁寧なサポートにより、娘も目指したい未来が明確になりました。



NPO法人
LIFE
井上 義之さん



5月
Welcome Sports Festival

おいしい空気を吸いながら
クラスメイトと汗を流す一日
です。グラウンドに笑顔と歓声
の花が咲きます。



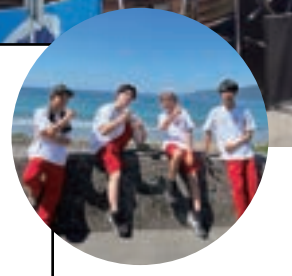
4月
入学式

ふれあい茶摘み体験

ボランティア

7月
ホーム遠足

当日の行動も生徒たちで企画
運営するのがホーム遠足です。



防災訓練



窪川高校の
年間イベント

SCHOOL CALENDAR

スクール
カレンダー

1月
総合発表会
【夢・志発表会】

地域探究学習を中心に、1年
間学んだことを発表。



9月
オープンスクール



10月
修学旅行



11月
米こめフェスタ



11月
新文化祭

各学年での地域課題研究や文科系部活動
の発表を行います。また、保育園児の絵や
造形などの作品を飾ったり、飲食の販売
ブースもあったりなど、地域の皆さまとのコ
ミュニケーションの機会にもなっています。



12月
ホームマッチ

